

# 東京地裁・NTT企業年金の減額認めず



## NTTの「常識」は「社会的非常識」と断罪

**NTTグループ67社が全面敗訴、  
私たちの闘いが勝利！**

NTTが厚生労働省の年金減額申請却下を不服とし国を訴えた裁判で「原告（NTT）の請求をいずれも棄却する」と言う判決が出されNTTグループ67社が全面敗訴、私たちの闘いが勝利しました。

**再雇用を選択した労働者に対して  
追い打ちをかけるような減額攻撃！**

この裁判闘争勝利の大きな意義は、何よりもNTTが進めてきた構造改革攻撃の重要な一翼である年金減額攻撃を多くの仲間の団結と闘いの中で打ち砕くことが出来たことです。NTT労使の合意の元で始まったNTT11万人リストラ攻撃は、労働者の生活を破壊し、闘い取ってきた権利を奪い尽くそうとするものであり絶対に許すことができません。企業年金を生活の糧としている受給者、退職・再雇用攻撃の中で止む無く再雇用を選択した労働者に対して更なる追い打ちをかけるような減額攻撃は非常識極まりないものであり、労働者個々人がNTTと取り交わした「契約」を労使合意や多数決の下に奪うことを可能だと強弁する「NTTの常識」は「社会的非常識」として断罪されなければなりません。

**1000億円の利益を計上し、約900億円の配当、  
なのに労働者には減額？**

今回の判決では、H14年度以降、NTT東西は年間約1000億円前後の当期利益を継続的に計上し、約600億円程度の配当を実施している。しかも、実際の運用利回りはH15年度9・5%、H16年度9・3%、H17年度17・12%。予定利率が下がっても、掛金拠出は可能よって、労働者に対する減額は認められない、としました。

判決は、NTTの主張を俎上にのせ、完膚なきまで論破、「NTTの常識」は「社会的非常識」を鮮明にしました。

**NTTは労働者の生活を守れ！  
判決に従い控訴を断念せよ！**

判決は「年金が生活の基盤の一部」になっていることにも留意しているにも関わらず、NTTは、NTTの利益、株主配当確保のために、私たちに「潰れたらどうする」と恫喝し減額を迫ってきました。NTTは私たちの生活を守ってくれないことをはっきり示しました。

年金減額反対闘争は、NTT11万人リストラ不当配当攻撃と闘う仲間や、再雇用攻撃の中で苦闘する仲間とともに、NTT反リストラ闘争としてNTTの反社会性を糾弾し包囲する闘いとして完全勝利まで闘いましょう！  
NTTは判決に従い控訴を断念せよ！

### NTT企業年金減額反対訴訟参加団

東京都千代田区岩本町2-17-4 米澤ビル1階 労働運動センター内  
電話(03)5820-2070 FAX(03)5820-2080 メール k10@ba.wakwak.com

NTTの企業年金改悪に同意しない会 電通労組全国協議会  
NTT企業年金改悪に反対する会 NTT関連労働組合協議会